

第13期営業報告書

御殿場総合サービス株式会社

自：平成19年4月1日 至：平成20年3月31日

1 営業の概要

(1) 総括

今年度の総入館者数は127,566人で、有料入館者実績は124,009人であった。前年度実績の124,493人に対し99.6%であり、0.4%減少した。昨年は暖冬で冬季の雪による影響が皆無だったことから入館者実績がプラスに転じたが、その数値に近い実績を残したことはかなりの実績と評価できるものと思われる。

平成12年の温泉ブームの絶頂期の年間17万人から下降線の一途をたどっていた入館者・プラスあるいは横這い傾向に転じ3年目となり、乱立気味の温泉施設の中で、一定の評価を得てきていると思われる。

このところテレビ、ラジオ或いは雑誌の取材協力依頼が多く、年間で30回近いものとなっており、これらも大きく影響していると感じる。

しかし、温泉施設は泉質と精神的な癒しの場の提供が第一と考えており、これは、地球からの贈り物としての温泉水の質の良さという、ハード面、一方、メンタルな部分は職員の毎日の施設管理、接客によって成し得ている。

年度末には(財)御殿場市振興公社との連立を目指し、定款を変更、「御殿場総合サービス株式会社」と社名を変更、会社の業務内容も大幅に拡大された。

「いい源泉(ゆ) いい風呂 いい気分」をスローガンに一層の利用拡大に努力すると共に新会社の使命に応えられる事業の効率性と市民サービスの向上に努めてまいります。

総入館者の実績と前年度同時期実績、今年度入館者目標との比較

	前年度実績	今年度実績		目 標	
	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)
総入館者数	128,186	127,566	99.5	130,000	98.1
有料入館者数	124,493	124,009	99.6	-	-

(2) 恒常的なサービス向上策及び客足確保策として

サービス向上策

- ・いい源泉(ゆ)、いい風呂、いい気分をメインテーマとする。
- ・「良質な源泉の確保」(100%源泉)
- ・「清潔・清掃」、「親切・笑顔」特に「挨拶」の励行
- ・送迎車の運行、安全運行と送迎客への気配り
- ・館内施設の維持・改善
- ・リピーター確保(入館料割引サービス)

客足確保策として

- ・ゴールデンウィーク連続営業
 - ・夏季連続営業(7月~8月)
 - ・通年営業時間延長(1時間延長、午後9時まで)
 - ・雑誌社、ラジオ、テレビ局等への積極的記事掲載依頼
 - ・会館パンフレットの積極的配布(郵送、店頭、施設、各行事を含める)
- 特に138号線沿道飲食店を中心に約200店舗にパンフレットの設置を実施

(3) 良質な源泉100%を売り物に表示、アピールした。

(4) 週1回の浴槽完全抜き取り、消毒・清掃の実施と毎日3回の「残留塩素濃度の適正管理」によるレジオネラ菌対策を実施した。

損益計算書

自 平成19年4月1日

御殿場総合サービス株式会社

至 平成20年3月31日

科 目	金 額	金 額
	円	円
〔経常損益の部〕		
(営業損益の部)		
【売上高】		
利用料金収入	58,220,952	
売店売上高	33,954,814	92,175,766
【売上原価】		
商品仕入高	26,425,931	
期首棚卸高	1,021,275	
合 計	27,447,206	
期末棚卸高	834,105	26,613,101
売上総利益		65,562,665
【販売費及び一般管理費】		70,007,481
営業損失		4,444,816
(営業外損益の部)		
【営業外収益】		
受取利息	69,963	
受取手数料	1,200	
雑収入	71,194	142,357
経常損失		4,302,459
税引前当期純損失		4,302,459
法人税等充当額		71,000
当期損失		4,373,459
前期繰越利益金		11,922,351
当期末処分利益金		7,548,892

貸借対照表

御殿場総合サービス株式会社

平成20年3月31日

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【 流 動 資 産 】	32,236,253	【 流 動 負 債 】	10,700,402
現金及び預金	30,572,148	仮 受 金	8,050
商 品	834,105	買 掛 金	596,150
未 収 入 金	800,000		
仮 払 金	0	未 払 費 用	10,025,202
前 払 費 用	30,000	未 払 法 人 税 等	71,000
		負 債 合 計	10,700,402
		資 本 の 部	
【 固 定 資 産 】	1,013,041	【 資 本 金 】	10,000,000
(有形固定資産)	1,013,041	【 法 定 準 備 金 】	5,000,000
備 品	933,611	利 益 準 備 金	5,000,000
建 物	79,430	【 剰 余 金 】	7,548,892
		当 期 未 処 分 利 益 金	7,548,892
		(当 期 純 損 失)	(4,373,459)
		資 本 合 計	22,548,892
資 産 合 計	33,249,294	負 債 ・ 資 本 合 計	33,249,294